

KIFA Report Vol. 101

河内長野市国際交流協会

Apr. 2017



写真：フィリピン訪問

- レトラン学院来日5周年記念式典
- フィリピン訪問体験談
- デンマーク高校生 in 河内長野
- 世界情勢 ～ここに注目！～

- 国際料理教室 ～韓国編～
- コンニチハ！日本語サロンです
- 河内長野ボランティア フェスティバル



フィリピン レトラン学院 来日 5 周年記念式典

フィリピンのマニラにある幼稚園から大学までの総合学院「コレーヒオ・デ・サン・フアン・デ・レトラン」の一行を当市にお迎えするようになって5年になりました。それを記念して、2016年12月に記念の祝賀会を開催しました。

フィリピンから持ってきた食材や調味料などに、こちらで調達した食材を加えて、料理も会場の準備も学生たちが中心になって行い、河内長野での歓待に対する感謝の気持ちを表しました。

河内長野側からも、彼らの学校訪問での交流に感謝して、多くの学校関係者や訪問先の方々が集い、大きなファミリー同窓会のような感じでした。

舞踊クラブ（ダンス・カンパニー）の主催者、ランディ・レロ氏によれば、すでに6周年に向けて準備をしているとか。彼らの訪問を心待ちにしている市内各校の生徒や学生にとっては、嬉しい情報も流れています。

5年の間には、レトラン学院と大阪大谷大学の提携が決まり、大阪千代田短期大学も2017年3月現在、提携に向けて動き出すなど、民間ベースでの国際交流に大きな役割を果たしています。

★ホストファミリーのフィリピン訪問

2017年2月15日から19日にかけて、いつもホストファミリーとして、来訪する外国の皆さんをお世話いただいている方々と KIFA スタッフが、待望のフィリピン訪問を果たし、レトラン・フィリピーナ・ダンス・カンパニーの設立10周年の記念行事に参加しました。次ページで、ホストファミリーの皆さんの体験をご紹介します。国籍の違うゲストをファミリーの一員として本当の息子、娘のように受け入れてくださっているホストファミリーの目に「子供たち」の母校・母国はどのように映ったのでしょうか。

2012



2013



●RANDY ありがとう！！

Randy と出会ったのは13年前、海外との交流プログラム「OSAKA IN THE WORLD」でフィリピンの舞踊団の団長として彼が初来日した時でした。日本のおもてなしに感激した彼が、その感動をレトラン学院のみなさんに伝えたのが交流につながりました。今までの訪問で学生たちは日本で多くの事を学びました。時間を守る、食後に自分の食器を片付けて食卓を綺麗にする、衣装は畳んで揃えてカバンにしまっておいて整理整頓、等々。日本に一度来たことがあるだけで就職が有利になったり、日本のビザがあるだけで他の国でもビザがOKになったりということがあったそうです。素朴で一生懸命夢をつかむために生きている彼らから、日本にしていると分からない日本のいいところを学びました。Randy、日本人が高度成長の中で忘れ去った多くの大切なものを思い出させてくれてありがとう！

KIFA 副会長 柴 理梨亜

2014



2015



2016



●一歩深まった国際交流への道

「あなたの国にも、私たちは占領されていたのよ。」
我が家にホームステイした折、さらりと言った彼女。フィリピンを訪れて、その意味が骨身にしみてわかった。

彼ら自身が組んでくれたスケジュールは、結構ハードだった。次々と出てくる食べ物と共に、自分たちの国をわかって欲しいという願いがひしひしと感じられる。太平洋戦争激戦地コレヒドール島を訪れ、食べ物もなく、自決していった若い日本兵のいた場所にも案内され、祈る。戦争がない事の貴重さを感じさせる重い時間だった。

相手の国を訪れてみて初めて分かる事も多い。昼食後、だらだらと時間が過ぎていたのは、昼寝タイムを取るからなのだ。逆に日本滞在中に昼食後に長い休憩時間がない事は、辛かったかもしれない。相手の国の歩みとくらしに一歩踏み込んで考えることができた旅だった。

嶋 久美子さん

●レトラン学院の周年祭に参加して

やはり思っていたとおりの暑さが空港に降り立った途端感じられます。河内長野はこの1週間前に雪が降りましたが……暑さ、イエ、それが熱さに変わるのです。

空港を出るとレトラン学院の先生方、学生たちが熱狂的に迎えてくれました。私たちはスターの気分を味わっていたのかもかもしれません。そして学院に着くと、マーチングバンド、大勢の生徒が待ち受けてくれ、握手・ハグ・笑顔が繰り広げられました。

2日後の10周年記念式典会場では、学生がコスチューム姿でパフォーマンスを繰り広げ、目を見張るあでやかさで会場を魅了しました。今年もレトランから新しいメンバーが河内長野に来るでしょう。また、河内長野を経験した卒業生が、世界の何処かで日本を語るその時には、きっと私たちを思い出してくれるでしょう。

また、最後の1日の思い出にコレヒドール島に案内してもらいました。そこは、16才から27才位までの若い日本兵が終戦間近に送り込まれ、そのままそこに眠っているという悲惨な場所でした。一番悲惨だったことは食物どころか「水」がなかったのです。飲み水が！！島の中に散在している墓標に私達が手を合わせるたびにフィリピン人のガイドさんが当時の様子を説明しながら、ただ水を撒いてくださいました。その意味を噛みしめました。

また、最後の1日の思い出にコレヒドール島に案内してもらいました。そこは、16才から27才位までの若い日本兵が終戦間近に送り込まれ、そのままそこに眠っているという悲惨な場所でした。一番悲惨だったことは食物どころか「水」がなかったのです。飲み水が！！島の中に散在している墓標に私達が手を合わせるたびにフィリピン人のガイドさんが当時の様子を説明しながら、ただ水を撒いてくださいました。その意味を噛みしめました。

村上 洋子さん

●Salamat（ありがとう）！

歴史と現在が交錯する魅力ひしめくマニラで、愛する子ども達とともに過ごせた時間は何にも代えがたいものでした。とりわけ栄えあるレトラン・フィリピーナ・ダンス・カンパニー【LFDC】10周年記念イベントに出席させていただけたことを誇りに思います。加えて、思いもよらず戦跡コレヒドール島を訪れたことは大変貴重でした。この素晴らしい機会を与えてくださったレトラン学院、KIFAの皆さんに感謝。そして、わが息子ランディに心からの敬意と謝意を。

井上 まきさん



Rev. Fr. Clarence Victor Marquez, O.P.
レトラン学院 学長のスピーチ



レトラン・フィリピーナ・ダンス・カンパニー 10周年記念式典にて

●フィリピンツアーの感想

レトラン学院の学生のホストをするようになって5年。10周年へのお誘いを受けて参加することに決めたものの、マニラは治安が悪いイメージがあるし、水や食べ物は大丈夫なのか等、正直、心配なことばかりでした。

でも空港で先生や学生たちの出迎えをうけるとひと安心。滞在中彼らは、ホテルにいるとき以外は常に私たちに同行してくれ、守ってくれました。マニラは決して安心して歩ける街ではないけれど、この学生たちはそんな中でもたくましく生きている。彼らの従順な心、感謝の気持ちが感じられる度、温かい気持ちになりました。

学生たちのダンスは、華やかな衣装を何度も着替えて楽しませてくれました。一生懸命練習したのだらうなと想像して感激しました。なつかしい「子供たち」と再会を喜び合い、彼らのご家族ともお会いでき、とても楽しい時間を過ごせました。消極的にならずにツアーに参加して本当に良かったです。



山田 清美さん

ホストファミリーの フィリピン訪問体験談 つづき

●フィリピン体験記

高校2年の長女と小学2年の三女を連れてフィリピンへ行ってきました。

上の娘はレトラン学院の学生と同年代ということもあり、彼女の周りにはいつも大勢の学生が集まっていた。何を楽しそうにしゃべっているのかな？と気になり聞いてみると、Kポップが彼女たちとの共通の話題のようで「誰のファン」だの「誰かがイケメン」だのという様な話で盛り上がっていたようです。長女は授業体験もさせていただきました。内容はチンプンカンブンだったそうですが、隣の生徒に教えてもらいながら受けていたそうです。衝撃的だったのが授業中、先生に許可を得ずにトイレへ行く事でした。とてもびっくりしたそうです。たった1時間ですが貴重な体験をさせていただきました。

下の娘は、恥ずかしいのかあまり喋らないのに、学生たちは娘を楽しませようと気を使って声をかけてくれ、守ってくれていたように私は感じます。

日本に帰ってきてしばらくしてから長女のフェイスブックに電話がかかってきました。「ハロー元気？今ダンスの練習してるの」等々いろいろテレビ電話で楽しい会話をしていました。それを今回参加できなかった受験生の次女が「今の時代はすごいなあ」と感心していました。いや貴女、今の時代の子でしょう（笑）

北山 通子さん



ランディ・レロ氏に記念の盾を贈呈（盾制作 石駒）



デンマークの高校生 in 河内長野

3月9日

昨年に引き続き、大阪YMCAインターナショナルハイスクールの国際交流行事の一環として、デンマークの高校生たちが河内長野市内にホームステイし、地元の高校生との交流を楽しみました。

デンマークの学生は、訪問先の清教学園高校で授業体験ののち、ダンスやデンマーク紹介のプレゼンテーションを発表しました。清教の生徒も学校紹介の後、日本の縁日を再現して、風船つり、輪投げ、たこせんなどを準備して、祭り気分的一端を体験させてあげていました。お互いに自然な感じで交流する姿が印象的でした。

その後、デンマーク生は河内長野ガスに移動し、KIFAスタッフに折り紙を習いました。3枚の折り紙を組み合わせて作るコマに挑戦し、苦戦しながらも出来栄は上々！



来日2日目の彼らに日本の印象を聞いてみました。ほとんどの学生は、「日本のトイレは変わっている」とまず第1にあげました。ウォッシュレットは、海外では色々な意味で評判のようです。また、「日本では魚や海藻をよく食べている」、「日本のものはみんな可愛い」という感想もありました。色々なものやお店などもみんな可愛いのだそうです。



世界情勢 ～ここに注目！～

1月28日、2月5日 市民交流センター(キックス)



新聞やテレビではなかなか知る事の出来ない世界情勢を専門家の視点からわかりやすく解説していただけると好評の「世界情勢 ここに注目!」が 2016 年度も

開催されました。今回は～イスラームの世界では今何が起きているのか～という主題で京都外国語大学教授であり、国際言語平和研究所所長や日本イスラーム協会理事もされている堀川 徹先生に講演していただきました。

1 月 28 日(土)に行われた第 1 回講演は「イラクのモスルをめぐる IS 掃討作戦」という題でお話をお聞きしました。

2017 年の新年早々に起きたイスタンブールのテロ事件を皮切りに、IS が生まれることになった歴史的背景やイスラーム世界の精神的バックグラウンドなど、多岐にわたるお話をお聞きしました。オスマン帝国のことから、第 1 次世界大戦後に中東に支配勢力を広げた英国、フランスによる地域の分断と支配。地理的にはチグリス河、ユーフラテス河に挟まれた古代から交通の要衝であったこと。また近年は、石油の発見などでモスル近郊の経済的な側面も変化したそうです。直接的には 2003 年のイラク戦争が外的要因となり、また国内に広がる貧困や不公正な為政者などが引き起こす幸



福感のない国民生活などが内的要因となり、IS が生まれたそうです。かつてスペインから中央アジアまで広く勢力を誇っていたイスラーム勢力が、様々な要因でいたげられ、溜まった不満のはけ口の一つが IS とも言えそうです。



イスラーム教の原点に帰るとしながらも、教えの解釈に

ついては、必ずしもイスラーム教に則っているとは言えず、彼らの理解を超えた残虐さなどは、私達の日常からは想像もつきません。同じアジアとは言え、西と東では全く違った状況ですが、人々の苦しい状況に思いを馳せると、少しは分ってくることもありそうです。

2 月 4 日(日)の第 2 回講演では長い間内戦で揺れているシリアに焦点を当て、「シリア情勢とイスラーム諸勢力」という内容でお話をいただきました。

シリアもエジプトやチュニジアのように、「アラブの春」と呼ばれる民衆による抵抗運動が発生した国の一つですが、抵抗運動が内戦にまで発展してしまいました。その背景にある宗

教的な問題を含めてわかりやすく話していただきました。イスラーム教の中にも宗派があり大きく分けるとスンナ派とシーア派があり、シリアでは人口の 8 割がスンナ派です。シリアのアサド大統領は、親子二代に亘って政治を行ってきましたが、アサド大統領は、少数派のシーア派の分派であるアラウィー派に属するそうです。アラウィー派はシリアの人口の 12%程度です。シリアの内戦はアラウィー派(政府軍)と反政府勢力との闘いと言えるようです。イスラーム教でも少数派に属するアラウィー派が現政権であることに加え、アラウィー派が様々な面で優遇されている事がさらに内戦に油を注ぐ結果となっているそうです。反政府勢力には、「正当な反政府派」と言われる勢力に加え、IS などのテロ組織も参入している上、ロシアは政府軍を擁護し、一方で欧米諸国は政府軍を非難するなど、諸外国の介入もあり、まだまだ混乱状態が続くような気配を感じました。最後にスクリーンに映されたのが「シリア難民」の写真でした。写真を見てアメリカの入国禁止令の事が頭をよぎりました。宗教とか諸外国の絡みは確かにあるとは思いますが、国民の苦しみ、悲しみを考えれば一日も早く平和が訪れることを願うばかりです。

アラビア文字をボードにサラサラと書いていかれる堀川先生は、知識の宝庫といった感じで、次々と飛び出す貴重なイスラームの情報をお聞きすることが出来ました。



～講師紹介～

京都外国語大学教授 堀川 徹氏

1950年静岡県生まれ。京都外国語大学国際言語平和研究所所長。日本イスラーム協会理事、内陸アジア史学会理事、NPO法人日本トルコ交流協会理事、西南アジア研究会監事。

1983年～84年日本学術振興会地域覇権研究員として1年余りトルコで研究生生活。毎年ウズベキスタンで現地調査。専攻は西南アジア史、テュルク民族史。

主な著書に「世界に広がるイスラーム」、「中央アジアの歴史・文化」、「イスラーム史1」、「シャリーアとロシア帝国」、「知の継承と展開」など

国際料理教室 ～韓国編～

キムチ料理講習会

1月28日 市民交流センター 食工房



講師:金さん

寒さ厳しい大寒の一日、キムチ料理講習会が行われました。講師は以前語学クラブでお世話になっていた韓国語講師の金鳳貴（キム ボングイ）先生です。

募集人数いっぱい、30人が集まり、皆さんキムチの作り方に興味津々です。

「キムチが好きだけど買ってばかりなので、自分の味に合わせて作りたい」「主人が韓国出身なので、本場直伝のキムチを作って食べてもらいたい」「自家菜園で白菜をたくさん作っているの、その有効利用のためにキムチ作りに挑戦したい」「キムチ好きの奥さんに頼まれてきた」などいろいろです。

キムチの素は魚エキスを塩辛エビなどの旨味に、大根、ニラ、たまねぎなど野菜もたっぷり混ぜ込み、真っ赤な唐辛子粉、ニンニク、生姜も入りこれぞ韓国の味、元気の源のようです。参加者はのみ込みも早く、前日から先生とスタッフが塩漬けにしておいた白菜に一枚ずつキムチの素を塗り込んでいきます。韓国伝統の味で化学的な混ぜ物は一切なし、値打ちありの白菜キムチの完

成です。各自ポリ袋に入れて大事に一株ずつお持ち帰りしました。食べごろは3～4日あとからのことで、試食したらすぐフレッシュで若々しいキムチでした。

お昼のためにもう一品鍋料理も作りました。プデチゲ（部隊鍋）と言って、朝鮮戦争の時にアメリカからきた国連部隊が持ち込んだ、ハムやウインナーソーセージなどを利用して、酸味のでたキムチを使い鍋にしたものが今に伝わったそうです。鍋の中はインターナショナルで、キムチ、ハム、ウインナーソーセージ、チーズ、スパム、ひき肉、野菜と色とりどりです。

今日初めて出会った参加者たちも、アツアツ鍋を食べて体がポカポカ、ほっこりするころには和気あいあいです。韓国のコーヒーも甘くてマイルドでキムチの後にはぴったりでした

チョンマル マシセヨ（めっちゃおいしい!）

前日の下ごしらえは大変でしたが、大盛況のうちに終わりました。

정말 맛있어요!



■問い合わせ・申込み

河内長野市国際交流協会 (KIFA)
事務局

〒586-0025 河内長野市昭栄町7-1
市民交流センター（キックス）3階

TEL: (0721)54-0002

FAX: (0721)54-0004

Eメール: office@kifa-web.jp

●日本語サロン スケジュール

月	曜日	日曜 Sun.	火曜 Tue.	木曜 Thu.
4月	Apr	2・9・16・23	4・11・18・25	6・13・20・27
5月	May	7・14・21・28	9・16・23・30	11・18・25
6月	Jun	4・11・18・25	6・13・20・27	8・15・22・29

<開講場所と時間>

日曜日 Sundays 14:00～16:00

千代田公民館 2階

火曜日 Tuesdays 10:00～11:45

市民交流センター (KICCS) 3階

木曜日 Thursdays 18:00～20:00

ノバティ南館3階 ノバティホール

●語学クラス スケジュール



コース		英語 フリー トーキング	英語 (中級)	英語 (初級)	スペイン語 (初級)
時間		14:00~15:30	19:00~20:30	19:00~20:30	19:00~20:30
開講日	4月	8	11・25	4・18	7・21
	5月	13	9・23	2・16	5・19
	6月	10	13・27	6・20	2・16

各クラス受講希望者が10名未満の場合は開講いたしません。ご了承ください。

■ヤングアメリカンズ in 河内長野 Young Americans in Kawachinagano

国際交流協会 設立25周年記念事業



アメリカからやってくる 30 名の若者と過ごす 3 日間。

歌やダンスを通じて、新しいジブンをみつけよう！

日 程：① 4 月 28 日（金）17:00～20:00

② 4 月 29 日（土）13:30～20:00

③ 4 月 30 日（日）10:00～19:30

*ショー 17:30～19:30

会 場：ラブリーホール 大ホール

■多文化の部屋 / Multicultural Salon

毎月第 4 土曜日、「多文化の部屋」と名付けた、身近な講師を中心にフランクに集まる催しを予定しています。

訃報 ～国際交流協会パイオニアの一人、
新宅 雅文 元理事に感謝して～

Dr. Masafumi SHINYA, former KIFA Director, passed away
on January 14th, 2017.



協会の設立や活動に関して長きに亘りご尽力いただいた新宅雅文先生が平成29年1月14日ご逝去されました。新宅先生については数々の思い出がありますが、協会20周年記念時、カーメル市姉妹都市委員会会長のバーバラ・モジャー氏を招聘した際、大勢のお出迎えのオオトリとしてモジャー氏を驚かせた新宅先生の歓迎ぶりが実にスマートで、とても頼もしく感じたことは忘れられません。いつもユーモアを絶やさず、何をお願いしてもなんとかしてくださる方でした。2年前の夏のある日、「外国人ゲスト急病時は、〇〇先生を頼るように。」と突然お電話をくださった先生。時々しかお目にかかれなくても、常に協会活動のことを考えてくださっていることに改めて感謝いたしました。その後、体調を崩されているとお聞きし心配いたしました。新宅先生、長い間本当にありがとうございました。先生の悪戯っぽい笑顔を思いだしながらご冥福をお祈りいたします。

■国際交流協会 平成29年度総会 KIFA Annual General Assembly 2017

本年度総会を以下の日程で開催いたします。

日 時：6 月 4 日（日）11:00～12:00

場 所：市民交流センター 中会議室

問合せ：電話かメールで事務局まで

■国際フリーマーケット & アルゼンチンタンゴ International Flea Market & Tango Argentino

国際交流協会 設立25周年記念事業



様々な国に関連した食べ物、飲み物、物品などの販売を行います。アルゼンチンタンゴのショーも予定しています。ちょっとした外国の雰囲気味わって見てはいかがでしょうか？

日 時：7 月 16 日（日）10:00～16:00

場 所：市民交流センター イベントホール

詳 細：KIFA リポート 7 月号に掲載予定

問合せ：電話かメールで事務局まで



■カーメル市国際アートフェスティバル参加者募集 Recruiting Participants for CIAF

河内長野市の姉妹都市、アメリカ インディアナ州にあるカーメル市で毎年開かれる国際アートフェスティバルに参加して、日本文化を紹介したり、現地の市民と交流してみませんか？

渡航日程：9 月 20 日（水）～27 日（水）（予定）

場 所：インディアナ州 カーメル市

定 員：1～2 名（面接日 6 月 10 日（土））

補 助：渡航費補助として 1 人 2 万円支給（帰国後）

対 象：国際交流協会会員

会員でない方は入会が必要（年会費 2,000 円）

問合せ：電話かメールで事務局まで

コース		中国語 (夜クラス)	中国語 (昼クラス)	韓国語 (中級)	韓国語 (初級)	韓国語 (入門)
時間		19:00～20:30	13:00～14:30	13:00～14:30	10:40～12:10	15:00～16:30
開講日	4月	7・21	14・28	12・26	12・26	12・26
	5月	5・19	12・26	10・24	10・24	10・24
	6月	2・16	9・23	14・28	14・28	14・28

各クラス受講希望者が10名未満の場合は開講いたしません。ご了承ください。

テレビ



キム ナムジン
金 男鎮 (韓国)



こんにちは、私はキム ナムジンと申します。私は日本に来てかれこれ、十数年になります。日本語も来日したての頃とくらべて、随分話することが出来るようになったと、自分では思っています。日本人が言う「ペラペラ」には程遠いことは自覚していますが。

話は変わりますが、私は今、日本のドラマにハマっています。

最近録画をして、何回も見なおして泣いたり、笑ったり、よい言葉を心に刻んだりしています。特にNHKの朝ドラが好きで、日本の歴史、風習、文化、日本人の考え方、逆境における逞しさ、

優しさに感動しています。韓国ではあまりドラマを見ていませんでした。何故ならそんなに面白く感じなかったからです。でも、来日後に知り合った友人の多くは韓流ドラマを見ていたと言っていました。何が面白いかを訊いても、明確な答えは得られませんでしたし、その後、友人たちはロケ地巡りの旅行をしていましたが、その点についても理解に苦しんでいました。

しかし、現在、自分がドラマを見だして、友人達は、韓流ドラマを通して、韓国と韓国人である私を理解しようとしていたのではないかと思います。改めて、友人達の優しさを感じている今日この頃です。

ドラマは、その国の文化・風習を教えてくれるだけでなく、言葉の勉強にも大変役に立ちます。教科書では分からない言葉のニュアンスや相手によって使い分ける表現など。恥ずかしながら最近、テレビの字幕機能を知りました。字幕を使い出してから、より一層理解が深まったように感じています。ドラマは、私にとって素晴らしい日本の先生の一つだと感じています。



河内長野ボランティア フェスティバル

2月26日

今年は会場がキックス、るーぶらざ、河内長野ガスと分散したせいでしょか、KIFA が展示を出したキックスの大会議室も、例年よりゆったりした感じで、立ち寄ってくださった市民の方たちとゆっくりとお話することができました。

「KIFAの韓国料理教室に行ったのよ」という方が来られて、その後大阪の鶴橋で材料を求めて、お家でもキムチ作りをしたと楽しそうにお話してくださいました。「日本語を外国の方に教えたのだけれど」という若い女性の方は、日本語サロンのことについて熱心に質問して行かれました。現在日本語教師になるための学校に通っていらっしゃるのか。将来はきっとサロンスタッフに！

アクセサリ販売の利益は
ネパール支援に



編

集

後

記

誌面の都合で盛り込めなかった、デンマークの高校生のプレゼンテーションの内容をご紹介します。

北欧諸国は高福祉高負担国家で、デンマークも、福祉は行き届いているが税金は高い国です。しかし国連世界幸福度報告では、2014年には第1位になり、幸福の国ブータンを抜いています。日本では、一般に税金の高いのは嫌われる傾向にありますが、使い道がはっきりして、高齢者福祉や児童福祉の充実などで、市民生活に反映されていることが、幸福度に現れているのでしょう。デンマーク本国は面積は小さいのですが、自治領である北大西洋のフェロー諸島とグリーンランドを加えると、世界で最も広い国の1つになります。アンデルセン童話の人魚姫像で有名なコペンハーゲンが首都で、おもちゃのブロック、レゴは有名ですね。菓子パンの一つでデニッシュというのがありますが、Danish（「デンマークの」の意味）から来ています。学校はもちろん、幼稚園、保育園も無料。学校では一般的な内容を勉強し、芸術、スポーツなど自分の興味のあることは、放課後の課外で勉強するのだとか。今回来日の学生は、インターナショナル課外校で学んでいます。国土のほぼ全てが平地で、自転車は重要な交通機関です。



無料
メールマガジン
配信中！

KIFAの楽しいイベントや情報を
いち早くお知らせします。
お申し込みは、事務局または、KIFA
ホームページから。

gateauchocolat

<http://www.kifa-web.jp/>